

三田市観光ビジョン『三田ふるさと未来図』概要

1 ビジョン名称：『三田ふるさと未来図』
 ふるさとに帰ってきたかのように自分らしくゆったりと過ごせるまち、
 ふるさとに帰るかのように何度も訪れたいまちを目指します

「ふるさと」とは・・・それぞれの人の心の拠りどころとなること
 市民だけでなく、来訪者にとっても未来のふるさととなることを目指します

2 基本理念

- ① 農村・市街地・ニュータウンからなるまちの魅力を、それぞれの背景にある重層的な歴史や生活文化をふまえて、三田ならではの多様な**ストーリー性のあるコンテンツ**に磨き上げます
- ② **チーム三田**で協働し、地域の魅力をつないで発信します
- ③ **三田ファン**を増やし、まちの活性化を図ります

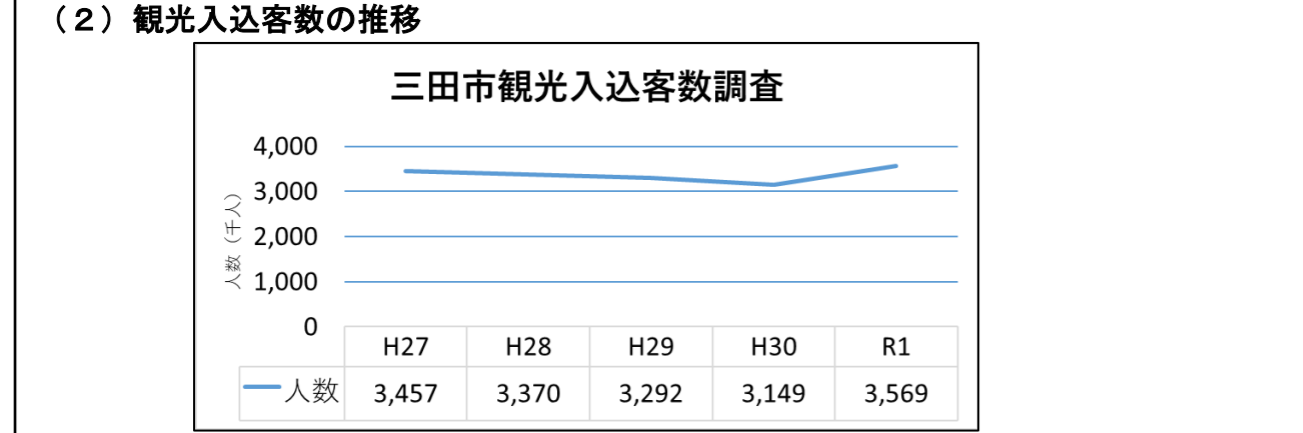
3 観光を取り巻く社会背景

- ① 人口減少社会
 ⇒交流人口、関係人口の増加によるまちのにぎわいづくり、経済活動の振興（観光によるまちづくり）
- ② コロナ禍によるインバウンドと国内観光市場の縮小
 ⇒新たな観光のあり方の追求が必要

4 三田市の観光の現状

(1) 三田市の観光施策の取り組み状況（主なもの）

- ①**情報発信事業**：
 総合案内所、観光物産コーナー、観光パンフレット・動画、多言語情報発信、観光写真の募集、三田市公式Instagram
- ②**三田の自然や食などを生かした事業**：
 三田まつり、桜まつり、味覚まつり、農業まつり、サンタ×三田プロジェクト
- ③**スポーツアクティビティ**：
 マスターズマラソン、ノルディック・ウォーキング、サイクリング、ハイキング
- ④**歴史・文化を生かした事業**：
 さんだ観光ガイド、三輪明神窯史跡園、ガラス工芸館
- ⑤**広域連携**：
 阪神北地域観光振興協議会、ひょうご観光本部、ひょうご北摂サイクル推進チーム



5 三田市の強み・弱み

【三田市の強み】

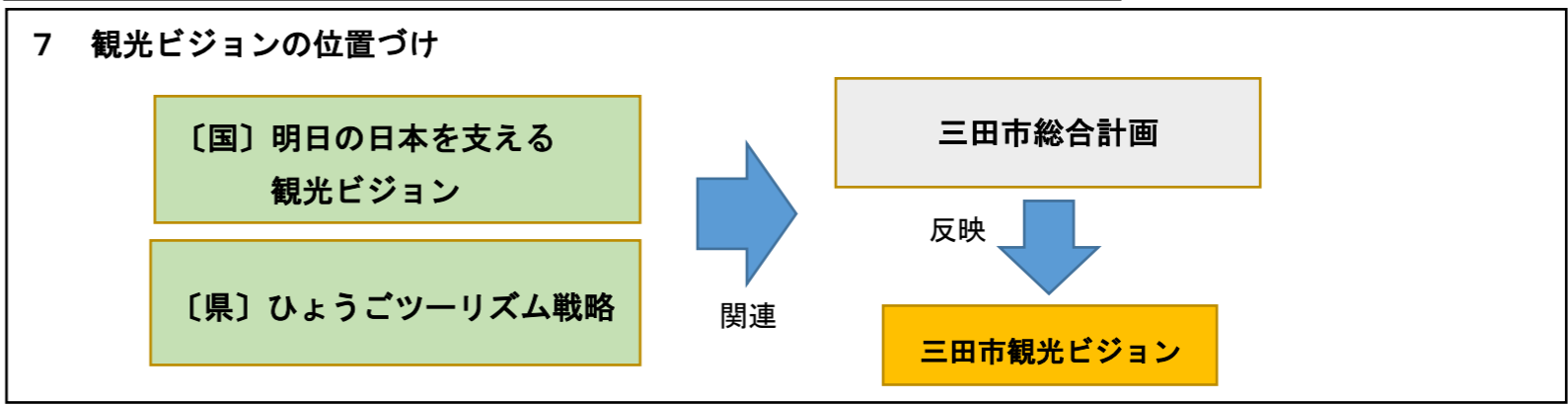
- ・食、自然、里山の魅力
- ・市外からのアクセスの良さ
- ・人の魅力（地域に根ざして活動する個性豊かな人が多い）
- ・際立つ個性がない強み
- ・学びの都市
- ・世界的に活躍する「さんだ夢大使」
- ・都市と農村の共存、職住近接による住みやすさ

【三田市の弱み】

- ・公共交通機関での活動エリアが限定
- ・観光資源が活かされていない、小規模・点在で連携不足
- ・周辺の有名観光地の集客力を活用しきれていない
- ・市民が三田で楽しみきれていない
- ・情報整備と発信力が弱い
- ・ブランド力と知名度が弱い
- ・住宅地のイメージが強い

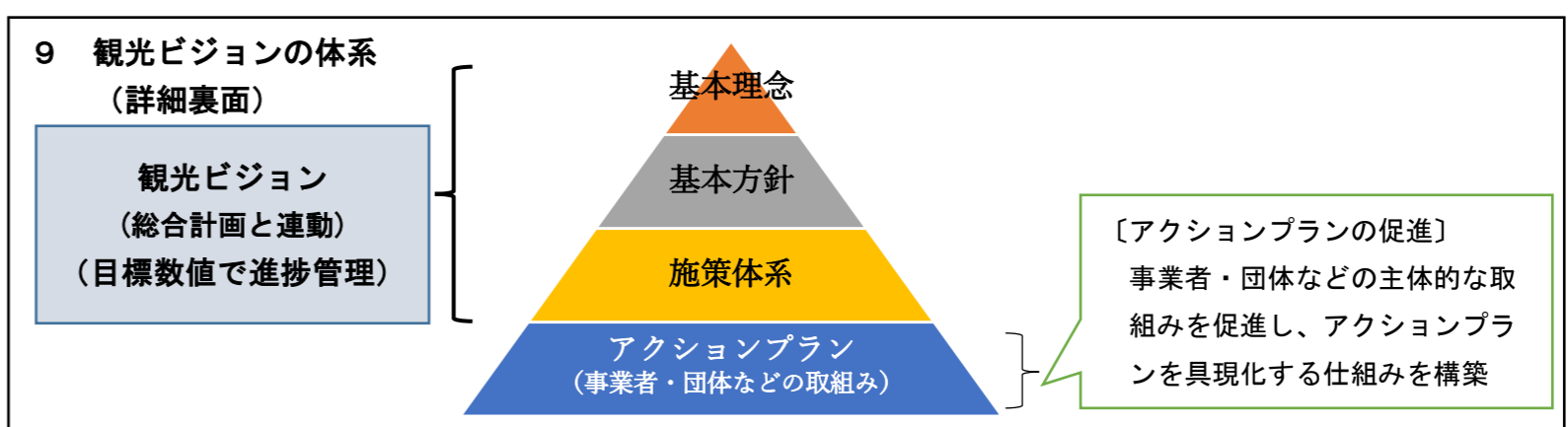
6 三田市の観光の課題

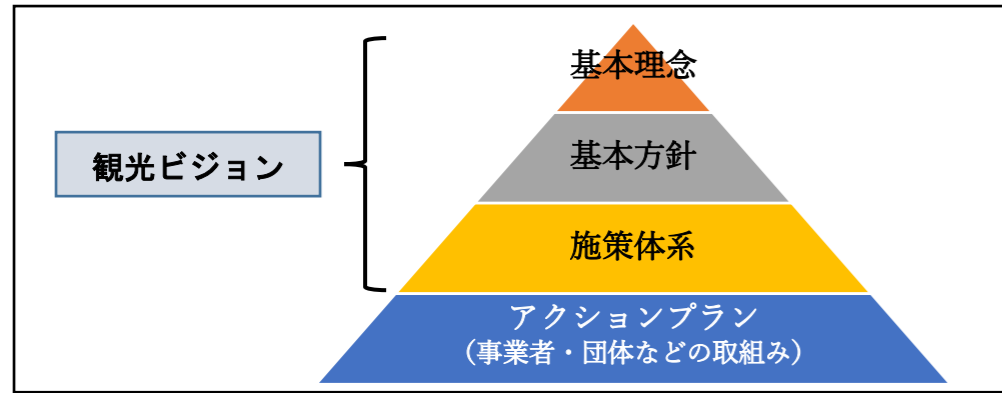
- ① 観光資源が点在し、連携した取組みが十分にできていない
- ② 三田市の観光に関する情報整理が不十分で、効果的に情報発信ができていない
- ③ 市民が三田の魅力に気づいておらず、十分に楽しみきれていない



8 計画期間

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
総合計画	第4次		前期				第5次			後期		
観光ビジョン	検証・見直し							検証・見直し				





(1) 基本理念

①農村・市街地・ニュータウンからなるまちの魅力を、それぞれの背景にある重層的な歴史や生活文化をふまえて、三田ならではの多様な**ストーリー性のあるコンテンツ**に磨き上げます

②**チーム三田**で協働し、地域の魅力をつないで発信します

③**三田ファン**を増やし、まちの活性化を図ります

(2) 基本方針

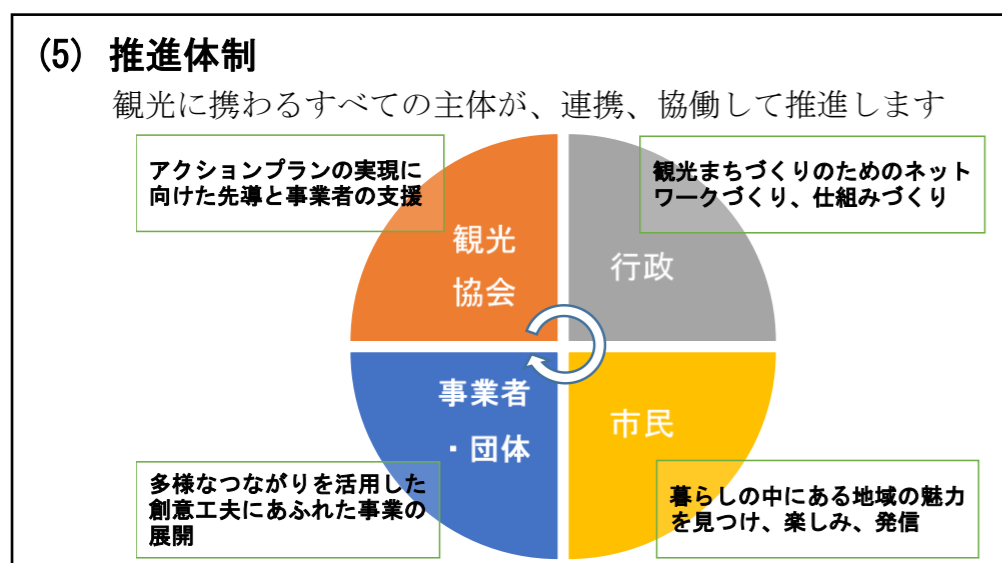
I 見つめる**〔魅力あるコンテンツづくり〕**

II 広がる**〔地域の魅力を発信〕**

III つながる・育む**〔ネットワークづくり、人材育成〕**

(4) 目標数値

	項目	基準年度 (R1)	目標年度 (R8)
1	観光入込客数	3,569 千人	3,900 千人
2	宿泊客数	155 千人	180 千人
3	観光消費額	24,594 百万円	26,100 百万円
4	三田市公式インスタグラムフォロワー数	1,360 件	5,500 件
5	総合案内所外国人案内件数	1,771 人	2,100 人



(3) 施策体系

基本方針	方向性	特徴的な取組み
I 見つめる 〔魅力あるコンテンツづくり〕	〔ストーリー性のある三田らしい観光コンテンツの磨き上げ〕 ・里山、食、城下町、まち歩き、スポーツ、キャンプなど多様な観光資源を、人の魅力を含めたストーリー性に共感が得られるように、上質な観光コンテンツに磨き上げます ・住まうように楽しめるコンテンツづくりを行い、何度も訪れたくなるふるさと意識の醸成を図ります ・子どもたちの記憶に残るふるさと三田のコンテンツづくりを行います	<ul style="list-style-type: none"> ・里山、食、アウトドア・キャンプ、アートなど多様な三田の魅力とふれあうたび、何度も繰り返し会いに行きたくなくなる魅力的な人とふれあうたび 『ふれあいたび三田』 ・農村、市街地、ニュータウンそれぞれに積み重なる歴史や生活文化から地域の暮らしぶりを学ぶたび、里山をフィールドにした自然体験から学ぶたび 『学びたび三田』 ・子どもたちが自然と芸術にふれることができるアートの拠点を核に、三田の魅力をつなぎ合わせるルートづくり ・週末農業、週末キャンプ、週末ハイキングなど、自分なりの気軽な「週末ふるさと」を楽しめるコンテンツづくり
	〔観光コンテンツの周遊ルート化〕 ・三田に点在する観光コンテンツをつなぎ合わせ、広域連携も含めた多様な周遊ルートを造成します ・より長い時間三田を楽しめる観光コンテンツを造成します ・三田ならではの宿泊型観光コンテンツを造成します	
	〔社会情勢に応じたコンテンツづくり〕 ・国内外の様々な社会情勢や流行の変化に対応したタイムリーな観光コンテンツづくりを行います	
II 広がる 〔地域の魅力を発信〕	〔旅マエ、旅ナカ、旅アトの観光情報の整備・発信〕 ・オンラインなどを活用し、旅の段階に応じた情報提供を行います ・住む人、訪れる人が、SNSなどで三田の魅力情報を発信し、効果的に拡散する仕組みをつくります ・県や他自治体などとの広域連携による情報発信を活用します	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者・団体・個人のSNSと連携して三田の魅力を発信する仕組みづくり ・県民局、ひょうご観光本部などと連携した観光情報の発信 ・さんだ夢大使をはじめとするインフルエンサーによる魅力発信 ・多言語観光パンフレットの作成、ホームページの整備など
	〔人の魅力で発信〕 ・地域の様々なシーンで个性的に活動する人を通して魅力を発信します	
	〔多言語による情報発信〕 ・多言語で観光情報を発信し、在住外国人などの新たな誘客につなげます ・インバウンドの回復を見据え、訪日外国人向けの情報発信に広域連携で取組みます	
III つながる・育む 〔ネットワークづくり、人材育成〕	〔ネットワークとプラットフォームづくり〕 ・市民・事業者・団体・行政が連携を図るためのネットワークづくりを行います ・市民・事業者・団体などの取組みをサポートする仕組みやプラットフォームづくりを行います	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 三田市観光推進ネットワーク会議の立ち上げ・運営 ・様々な観光体験プログラムを集約・発信する仕組みづくり ・三田市観光協会の組織体制の強化 ・三田の玄関口である三田駅前での観光情報発信機能の拡充 ・大学や高校と連携した、観光によるまちづくりに関心を持つ若い人材の育成
	〔環境整備〕 ・地域と共に観光の仕組みづくりを進めます ・来訪者の満足度を高めるため、ソフト・ハードの環境整備を行います	
	〔人材育成・組織強化〕 ・事業者・団体が機能的に関わる組織体制の強化を図ります ・三田市の観光を支える人材育成に取組みます	